ねじまき

10

中山敦支

★この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。

NEJIMAKI
KAGYU
ねじまき
カギュー
VOL.10
ATSUSHI NAKAYAMA

紹介

物語

「先生を守るために転校してきた」

そう宣言し、女難体質の新米高校教師・葱沢鴨の下へ突如、現れた拳法家・鉤生十兵衛。

彼女の正体は十年前に中国に引っ越した幼馴染の美少女だった。

ド直球なカキュウは、カモに、その一途な想いを告げる。

そんな二人に次々と襲い掛かる個性豊かな変乙女達…。

入場

最凶の実姉・マブルゥと
怪物学園の最大勢力『生徒会』。
各々の論理・思惑・主義・主張が
入り乱れるバトルロイヤルは、
ついに最終決戦。
学園の最強勢力、生徒会長・衿沙（エリザ）との
死闘の勝者は!?
友愛、恋愛、家族愛…愛を巡る
闘争の果てに
カギューが見たモノとは?

登場

副生徒会長
後上亜鳥（ゴガミアトリ）

副生徒会長
後上貢鳥（ゴガミミトリ）

総務第一席
安吉良うな（アンキラウナ）

総務第二席
ラム・ピリカ

総務第三席
五十嵐走（イガラシハシル）

総務第四席
果北小鹿（カホクコジカ）

総務第五席
鬼塚ムームー（オニヅカムームー）

理事長（リジチョウ）

秘書
愛莉州（アリス）

副生徒会長
二千恵衿沙（ニチエエリザ）

会計兼書記
宇木辺リア（ウキベリア）

第八十八話 四者面談 5
第八十九話 二千恵家 23
第九十話 穴 43
第九十一話 ゆめのはじまり 61
第九十二話 死んでも描きたくなかった 79
第九十三話 個性乱舞 97
第九十四話 どこ？ 117
第九十五話 本物のヒーロー 135
第九十六話 切望 153
第九十七話 罰と賞 171

NEJIMAKI KAGYU ねじまきカギュー VOL.10

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには、いっさい関係ありません。

第八十八話
四者面談

下ろせ
諦
死ね
でも
ま
ウーーー
パシッ

今さら泣いて謝っても
どの道プチ殺すんだけどねん♡
この性悪
折れた脚を
狙って…
螺旋…
巻…
キリ…
お煎餅に
してアゲユ♡

腿車輪(だいしゃりん)!!!!!
バキィ
ベキ
ハァア…ッン♡
ビク
ビクビク
ズチャ

痛みを快楽に…!?
メンドクセーブタだな
ヤバァイこのコ
ハァ
一撃でイッちゃうとこだった♡
次でキメる!!!

ハイ
二人とも
ストップ――
!?
愛娘と
可愛い生徒の死合
見逃しちゃうって
観ながら
話そうよー
アフンッ♡

何しやがる!!
ごめんね
マブルゥたん
ウチの犬が
粗相を

……
ちゃんと首輪
繋いどけや
愛莉州君の
勝ち
…

さてカモセンセ
私の娘のこと
訊きたいのだったね
ガガガガガ

二千恵衿沙(にちえりざ)
18歳
3年9組
女子13番
7月10日生まれの
AB型
身長164cm
体重…

…とスリーサイズは
さすがにね 年頃の女子だしね
それで
あとは？
なんでも訊いて
くださいよ
はははは
じゃあ
お訊きします

いい加減にしろ
この八方美人野郎!!!

テメーはどこまで
お節介なんだ?
いや
知らない

十兵衛も
言ってた
だろ
この子の様な
人のために
己は
誰にも負けない
ヒーローになれる

結局お前は
衿沙と同じだ
知らない
人の愛は
有限だってのに
知らない
理想ばかりで
最後は破綻しちまう
唯一…

こいつが衿沙と違うのは
建前じゃねェということ!!
心底本音!!だが
だからこそ罪深い!!

十兵衛は
お前の器が
デケェと
思ってるが
あたいはまだ
そうは思えねェ
だからよ…

見せてみろ
お前の器を!!!

家ではどんな会話を？

家？話さないけど…

そもそも一緒に住んでないし

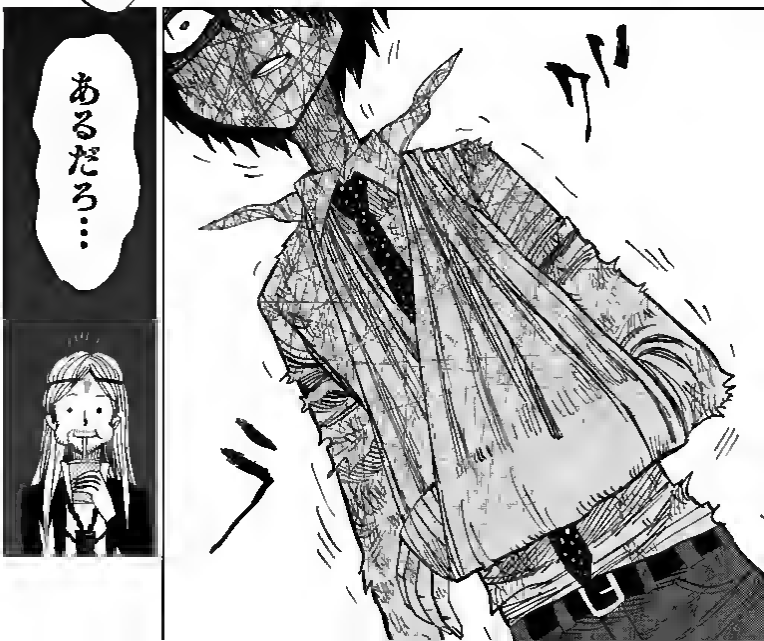
……何も

知らないんですか？

だから知ってるって

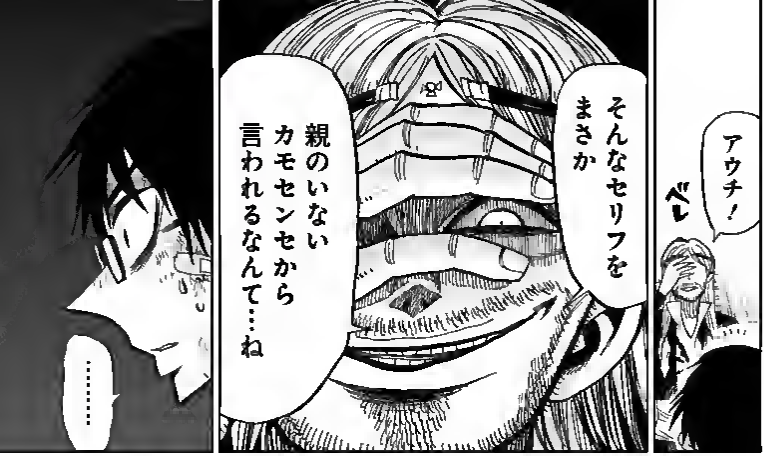
身長164cmで体重45？

あ体重言っちゃった

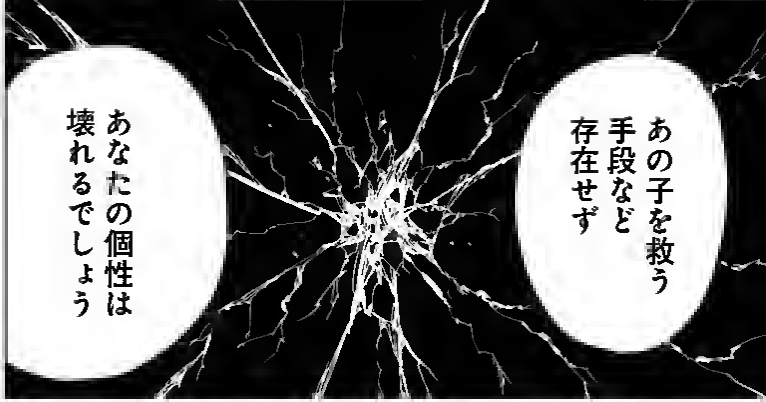


もっとあるだろ!!!
第三者…!!
他人が知りえない思い出…!!
好きなもの…!!
将来の夢…!!
家族のことぐらい真剣になれよ!!
不届者♡

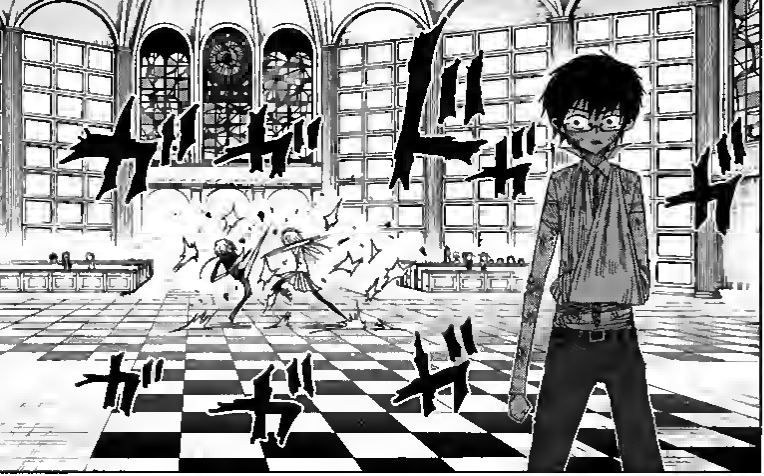
親かよ…
それでも…!!
シャシャんじゃねェブタァ
ギギギ
ガキ…

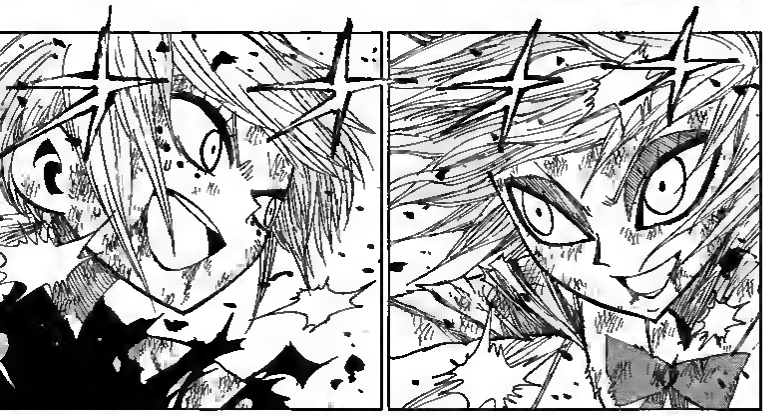

アウチ！
ベレ
そんなセリフを
まさか
親のいない
カモセンセから
言われるなんて…ね
……

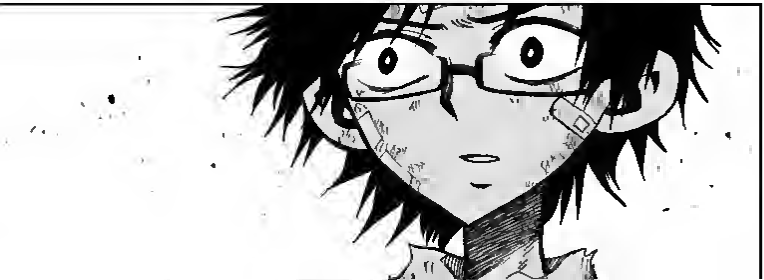
ふふ
わかってますって
カモセンセが
知りたいのは
データや数字じゃ
ない
でもね
仮に
あの子のことを
理解してしまったら
あなたが
己の無力さを
思い知ることは
避けられない


あの子を救う
手段など
存在せず
あなたの個性は
壊れるでしょう

それでも本当に
聞きたいですか？


ガガガ
ガガガ
ガガガ



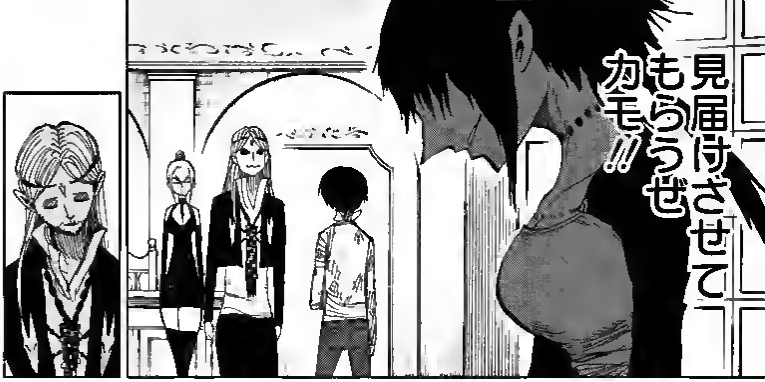


話してください!!!

!

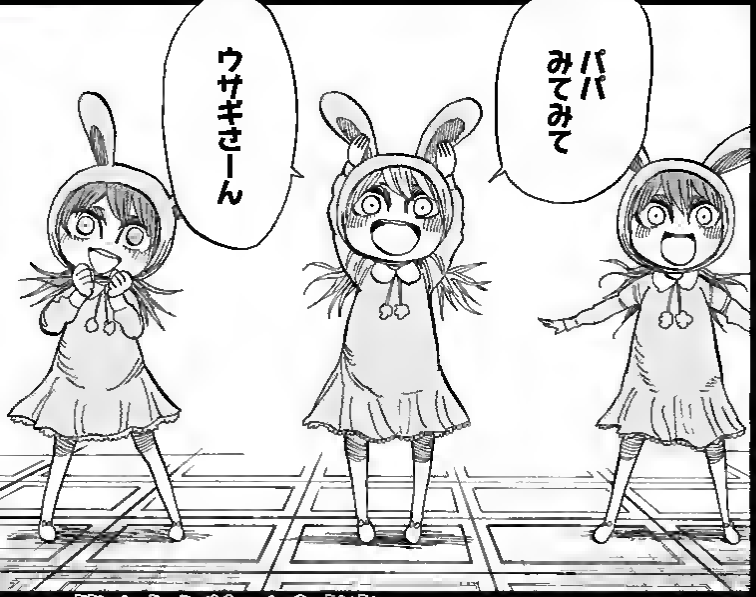
ﾆﾔ

あなたの言う通り
僕には衿沙さんを教えないかもしれない…!!
でもだからといってはじめから諦めるなんてそんなの…
教師としてできるわけないだろ…!!!
それが
教師の職責だ!!!

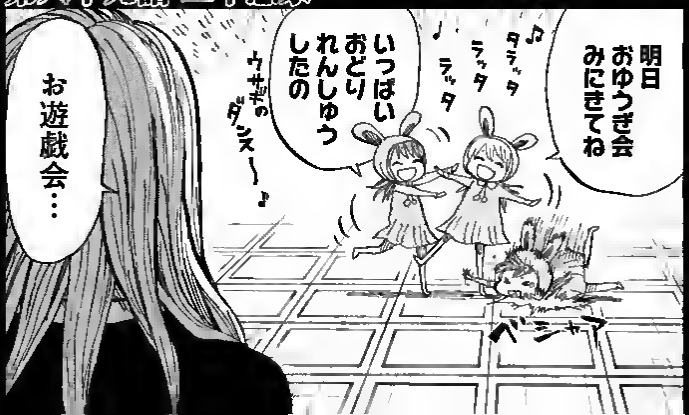

見届けさせてもらうぜカモ!!

じゃお話しましょうか♪

ボクらは演じてたんだ



第八十九話 二千恵家

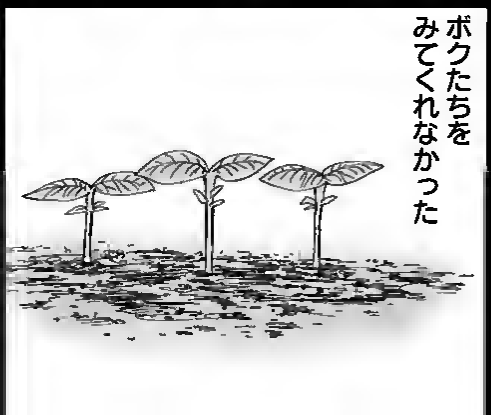


第八十九話
千恵家
なぜ？

きょうもパパは
毎日
団欒の時間は
十分とってる
これ以上の
時間は割けない

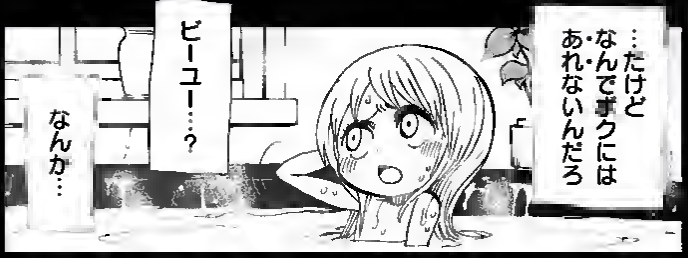
踊りは
今見たし
そもそも
見る必要性が
理解できない

あーあ
バチャァ


ボクたちを
みてくれなかった

やっぱりきょうもダメだったね
ウサギさんダンスおどったのにね
どうやったらパパちゃんと見てくれるかな？
チャプ…
キャハハ
キャッ

アトリの首にこんなのあるからじゃない？
あ――っ
ザッ
BU2
スルーイテトリだってあるくせに―
やめてー!!
キャハハ
コチョコチョ
テトリ・アトリは姉妹じゃないけど家族なの
いつも三つ子とまちがわれるくらいそっくりだし
たん生日もいっしょなんだ


…たけど
なんでボクには
あれないんだろ
ビーユー…？
なんか…

ボクだけ
仲間外れみたい…
エリザ
作戦変えようよ
イイコちゃんキャラも
タメだったからさ
いっそこういうの
どう？

パパ
買って買ってー!!
皆(みーんな)もってるんだよ!!

……え？
カード…？
暗証番号は「1111」
好きな物を好きなだけ買えばいい
金はいくらでもある

……作戦
失敗だね…
これどうしよ？
返そ…
こんなんじゃ足りないんだ…
テトリ？
もっとひどいことしなくちゃ…
ガシャ
キャアアア
ガシャ
やめてテトリ!!エリザ!!
怒られるよ!!
怒られたいんだよッ!!!
ガシャ
あっパパ…！

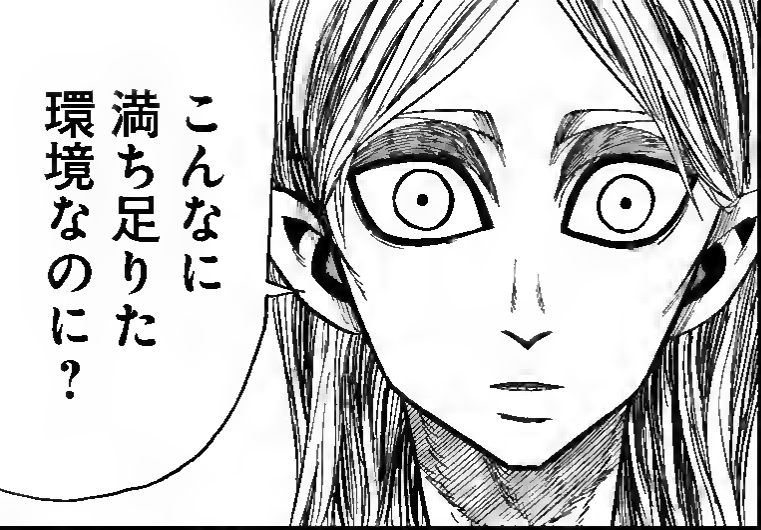
寒いから明日までに貼り替えといて
かしこまりました
……
ギッ
ギッ
ギッ
ギッ
なんで怒ってくれないの？
ジャアアア

パパ！
アトリと初めて作ったの！
食べて！
肉は食べない
なんで喜んでくれないの？
なんで哀しんでくれないの？
なんで楽しんでくれないの？

視てよ
視てよ
私たちを視てよ!!!
愛の反対は
憎しみではなく
無関心
マザーテレサ
ああ
そうか

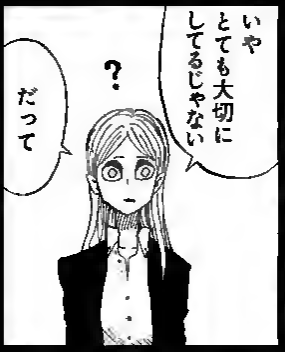
嫌いですらないんだ

ハッ
ハア
ハア
ハア
……ッ!!
ハア
ハア
ハア


こんなに
満ち足りた
環境なのに？

…ッ

家族なのに……
なんで…
大切にして
くれないの…？
え？


いや
とても大切に
してるじゃない
？
だって

その二人は
君のクローンだから
衿沙の
予備の肉体
バックアップだから
たくさん
作れるの
だから
ドント
ウォーリー
ビーハッピー
ね？
……は？
この子らはね

万一の事態に
なった衿沙に

臓器や
身体の一部を
提供するためだけに
生まれてきたんだよ

首に記して
あるでしょ？

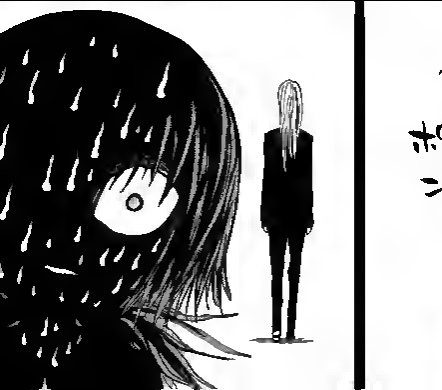
BACKUP
1と2って

クローンだから
寿命も短い

もって
20数年

でも大丈夫
死んじゃったら
また作ればいいから

私が如何に衿沙を
大切にしてるか
わかったかい？



その日から
どんなに
楽しくても
貞鳥は
怒ったままだし

どんなに
哀しくても
亜鳥は
笑ったまま
だった

玲沙がヒーローになるのなら
私たちは命をかけて玲沙を後援（バックアップ）する
私（わたし）たちは複製（クローン）
一蓮托生です・・・玲沙様・・・
それは
他人のため。
自分自身のため。

あんたの望む
最強の個性になってやる!!!!

NEJIMAKI
KAGYU
ねじまき
カギュー
VOL.
10
ATSUSHI NAKAYAMA

全ては
徒労
だったんだ

第九十話 穴

ボクたちが
やってきた暴力も
あの人の前では
何の意味も
なさないものだった

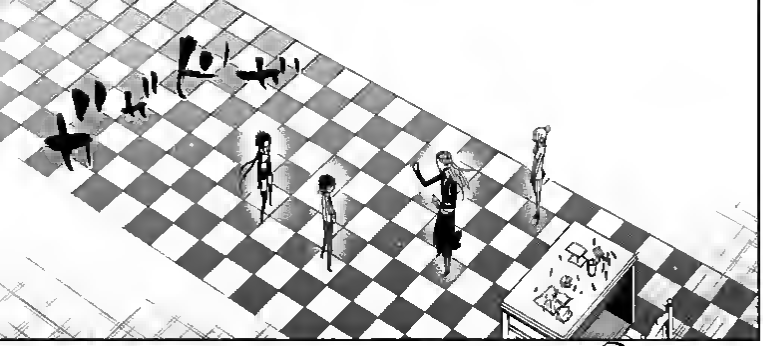
ボクたちは
無視されてすら
いなかったから

愛の反対は
憎しみではなく
無関心
マザーテレサ

それでもボクたちは
前へ進まなければならない

10数年寝食を共にした姉妹が
自分のクローンなのだと
告げられても

第九十話



……
ふう…

ちょっとちょっと
カモセンセ
ツッコんで
くださいよ!!
アテレコ
かよ!!って
ノリ悪いなー
もー
これだから
メガネの人はー
ビクッ

どーせ私は
育児放棄(ネグレクト)ですよーだ
すえっ
ちっちゃもんが
親は子供を
幸せにする義務が
ある!! とか
言うんでしょー
ハイハイ
ハイハイ

カモセンセ
私がなぜ
絶対個性主義(キャラライズ)を
学園の理念としたか
わかり
ますか？
あなたの
考えること
なんて
わかるわけ…

私は生まれつき感情というものを
持ち合わせてないんだ

そういう

個性

……ッ

でも
私は
学んだ

人が
幸せと感じる
事例に出会った時

目尻を下げ
口角を上げれば
いい

同様に辛い
事例には

顔を
歪ませ
目から涙を
出せばいい

皆がそうするように
私もそう演じた

それは
容易いことだった

しかし

愛

という感情
だけが理解に

苦しむ

演じることが
できない

それは見返りを求める行動？

あるいは自己犠牲という名の自己満足？

絶滅を避けるため遺伝子に組み込まれた

生物の「種の保存」プログラムとは決定的に違う

非効率

非合理

非建設

それが

愛

なぜ人は

人を愛するのか？

愛を
求めるのか？
愛とは
なんなのか？
what is Love?
そもそも
そんな感情
はじめから
無いんじゃないのか？
皆が
よってたかって
私を
からかってる
だけじゃないのか？
UFOや
ツチノコと
同じ
見たこともないものを
信じろというほうが
無理な話
Nessie was a Fake!
the deep and meradical
the Baath government
central control that led to
by the widespread uprising
Desert Storm had
わからない
いくら考えても
わからない

私だって
愛を
注ぎたくない
わけじゃない
でも

おそらく子供(エリザ)が親に
求めているものが
愛(ノレ)なのだろう
でも
愛を与える
とは
どういう行為を指すのか
わからない

どうしようもないんだ
はじめから
穴が開いてるから

愛って どこに あるのかな？

だから私は
この学園を
創った

絶対個性主義

感情豊かな
思春期の子供たちを
競わせ観察した

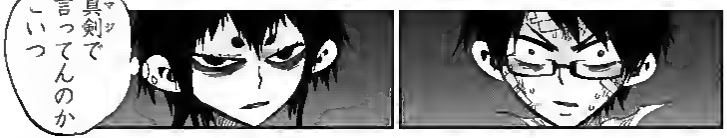
学園を蠱毒化し
データを収集し

最後には
理解できるでしょう

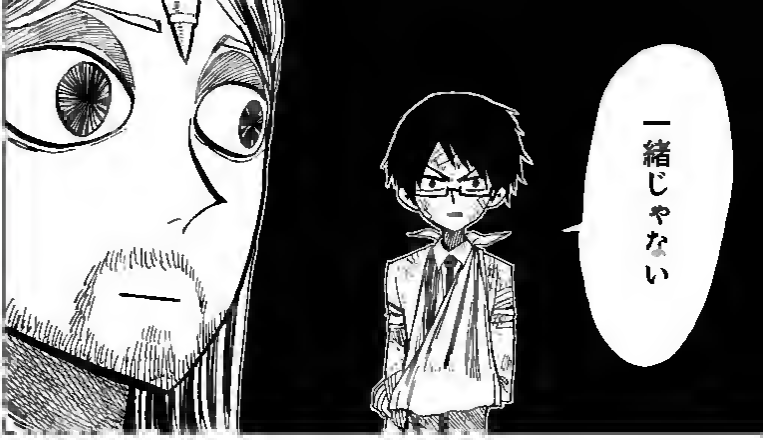
「好き」とか
「嫌い」とか

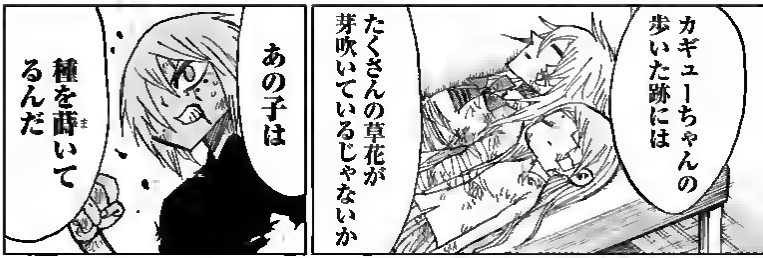
そういう
一切合財が

「愛」が
理解できる
でしょう
楽しみだ
きっと
感動する
から


真剣(マジ)で
言ってんのか
こいつ

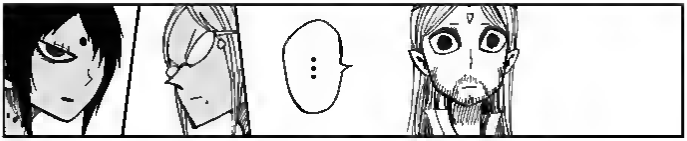
私の目から見ても
愛を公言する
カギュー
は
とても
興味深い
私と一緒かもしれない
愛を求めて
どんな
障害も
ものともせず
進む


一緒じゃない


カギューちゃんの歩いた跡には
たくさんの草花が芽吹いているじゃないか
あの子は
種を蒔いてるんだ

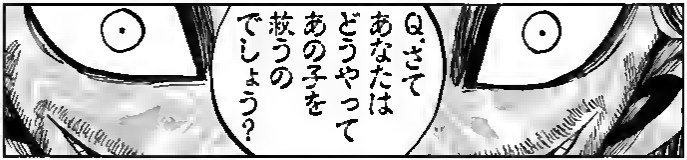
あなたは災害だ
草一本も生えない不毛の砂漠しか残さないから
でも……
あなたは可哀想な人だ……

誰よりも
愛を欲しがっているのに
誰よりも
愛に背いている

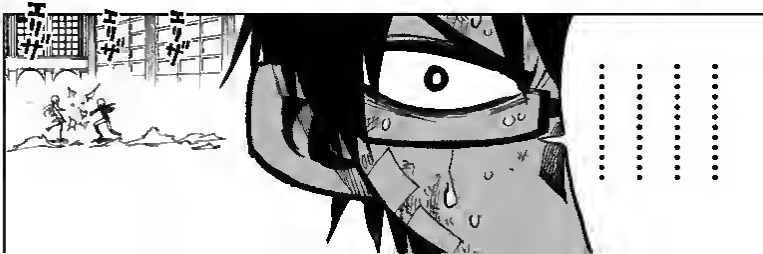

…

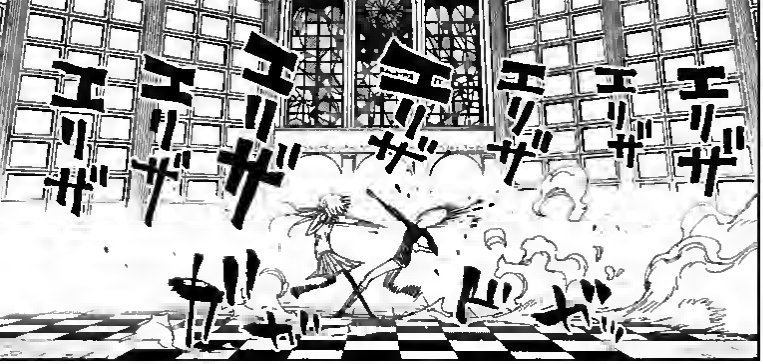
……
…まぁ
いいや!! じゃあ
話をズイッと
戻すよ!?
そんな
怜沙たんのこと
知っていただけたカモセンセに
問題で――すッ!!!

玲沙たんは
家族の愛を
求めてます
でもこんな私には
その望みを
叶えてあげることが
できません


Q.さて
あなたは
どうやって
あの子を
救うの
でしょう?

この問題が
解けなかったら
教師失格ですね
つまりあなたの
個性は折れる

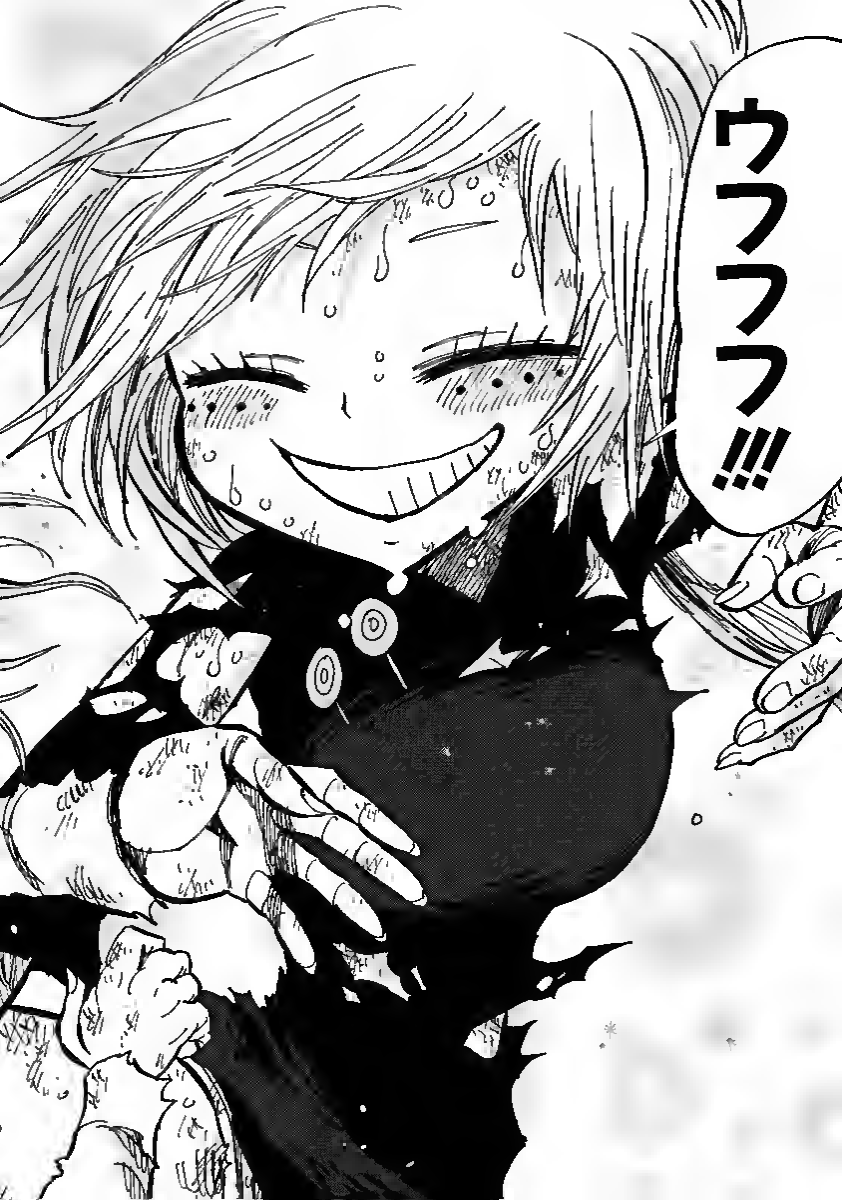

エリザ
エリザ
エリザ
……
……
……

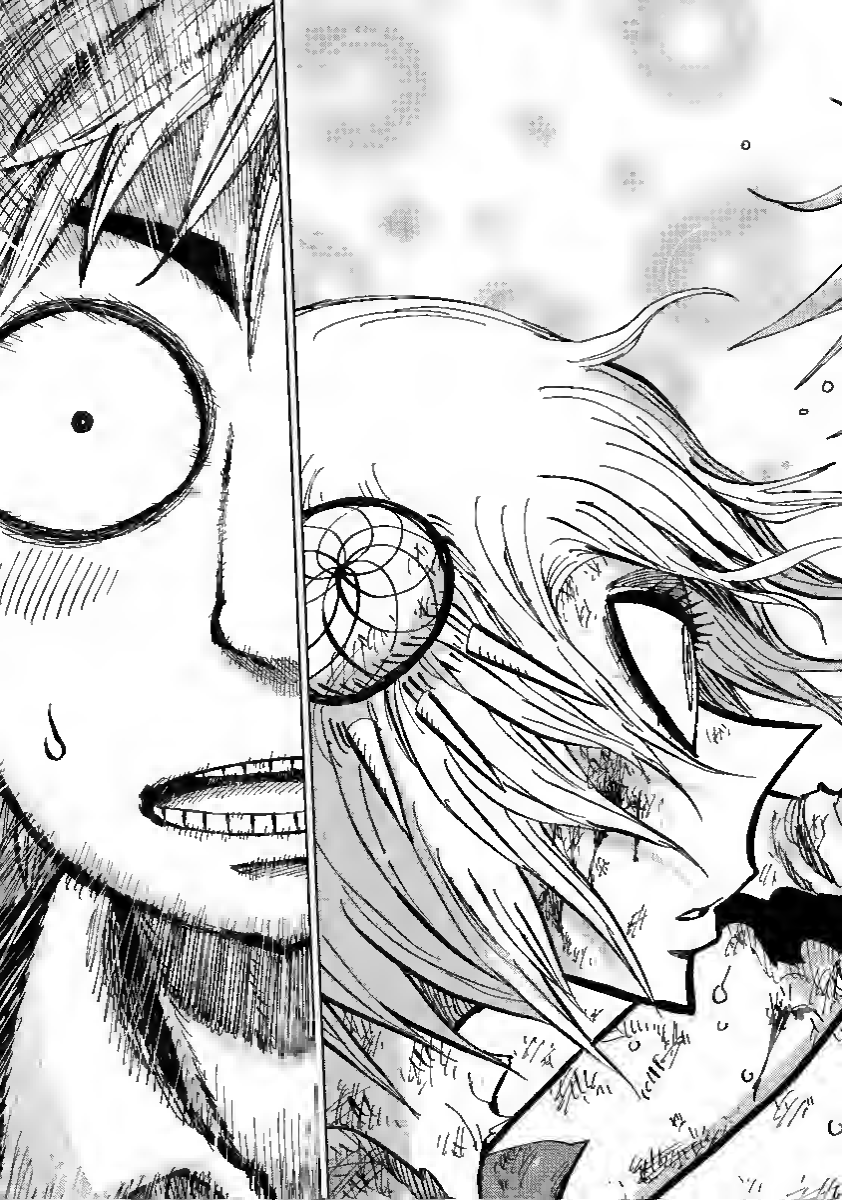

エリザ
エリザ
エリザ
エリザ
エリザ
エリザ
エリザ
ガッ
ドゴ

エリザ
エリザ
エリザ
エリザ
あー…
これもう
精神的
リンチだわ

エリザ
エリザ
エリザ
エリザ
相手の
カギューって子
どんだけ
悪いことしたのか
知られーけど
こんな
ド・アウェー
心もたねーよ…

エリザ
エリザ
エリザ
ちょっと
可哀想
だな……


ウフフ!!



こっ…
心強(こころづよ)エ――ッ!!!

シンデレラの
魔法が解ける
時間だ

そろそろだね

シンデレラの魔法が解ける時間だ

第九十一話 ゆめのはじまり

そうか…！
これは…
カギューちゃんと
生徒会長の
決着をつける
死合…!!

ヨロ…

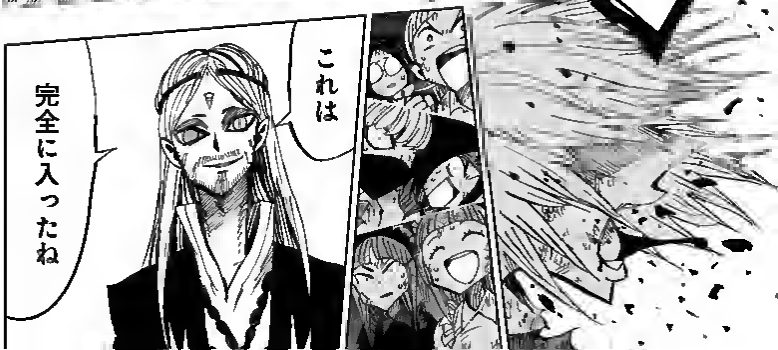
ヒュゥー
ヒュッ…
!!
ヒュー…
ド

えっ!?
何!?
さっきまで
オセオセ
だったのに!!?
どうした!!
ドドドド
ボワッ
衿沙様!!!
衿沙たんは
2つミスを
犯した
カギューたんの
打たれ強さを
度外視
したことと
ムキになって長時間
リミッターを外し
続けたことだ

もともと
超人的な肉体を
持たぬ衿沙たんが
そんなことを
し続ければ
こうなることは
明白
他者に呪いをかける者の
末路は決まって
自分自身の呪いによって
哀れに殺されるもの
ああ…
衿沙様…
そんな…
まさか…
蠑…
旋…

ガ
ン
ドドド
巻…ッ

正拳!!!!!!
ガァァン


これは
完全に入ったね

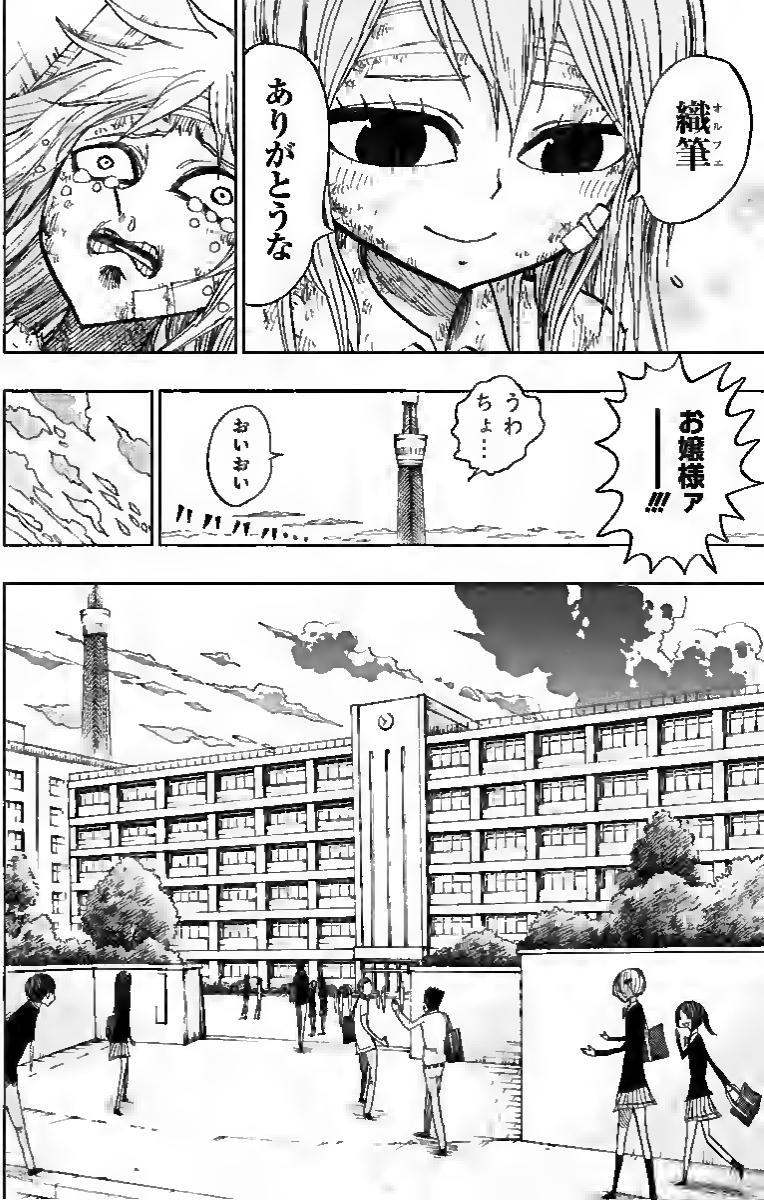
なんだったんだ？
今の歌は？
死合終了ォ～～～ッ!!!!
鉤生十兵衛（かぎゅうじゅうべえ）
KO（ノックアウト）勝利～～～ッ!!!!
ウオオオオオオ

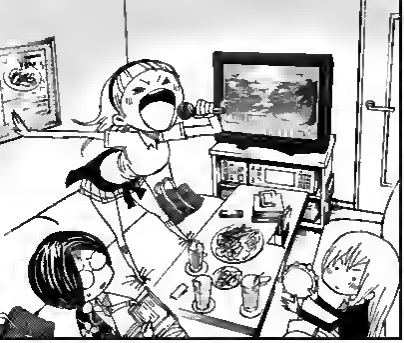
キャ――
やった!!!
カギューちゃん!!!
嘘だッ…
会長…!!

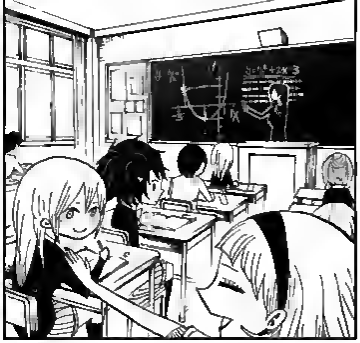
カギューちゃん
カッコイイ!!
こっち
見て――!!
会長には
ガッカリしたよ!!
バカヤロー!!
衿沙様だって
頑張っただろ!!!
イイ死合
だった!!
これからは
カギューの時代
だなッ!!

諸君
これにてテロリスト
カギュー・カモ一派の
身の潔白が
証明されたわけだ!
敗けた生徒会には
絶対個性主義(キャライズム)に
則(のっと)り解散を
命ずる!
後任は追って
決めることとする!
それじゃ
理事長御前死合
これにて解散!!
バイバーイ
気をつけて
帰ってねー!!
はーはーはー

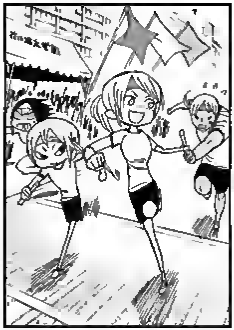
フン
まだ容認はできねェが
ちったぁ見直したぜカモ
このことは中国のオフクロに報告させてもらうぜ
窈
またな
マブルゥさん…
ありがとう…
覚えてるッスよお前ら!!!
借りは返す!!!
いつでもきなさいよッ!!!
…ん
ﾊﾟﾁ…
……お嬢…
様……？

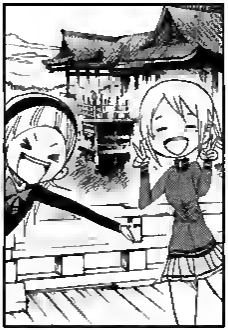

織筆(オルフェ)
ありがとうな
お嬢様ァ――!!!
うわちょ…
おいおい
ハハハハ…





祝
御卒業





せんせ

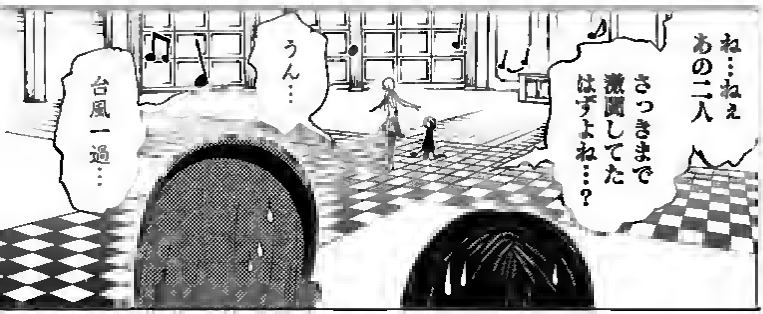
伊志木小学校

第九十一話 ゆめのはじまり

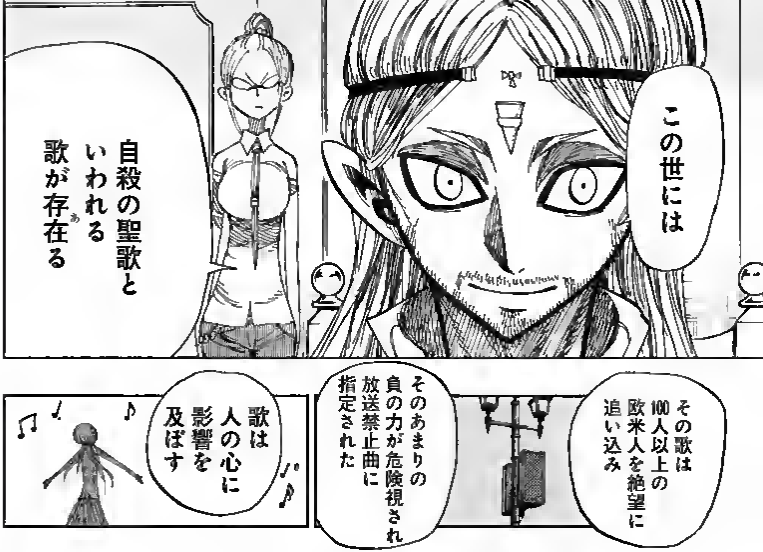
第九十二話 死んでも描きたくなかった

第九十二話 死んでも描きたくなかった

……
……


ね…ねぇ
あの二人
さっきまで
激闘してた
はずよね…？
うん…
台風一過…

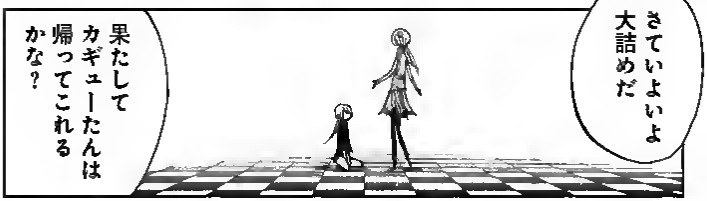
会長が歌いはじめてから
カギューちゃんの動きが
ピタリと止んだ
それに何…？
この歌…
キレイな歌
なんだけど
なんか…
気分が
落ち込むわ…

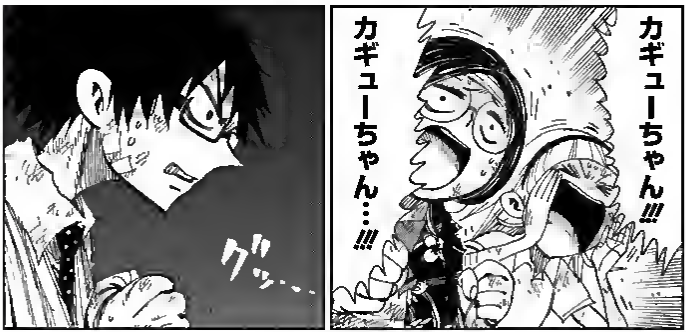

この世には
自殺の聖歌と
いわれる
歌が存在る
その歌は
100人以上の
欧米人を絶望に
追い込み
そのあまりの
負の力が危険視され
放送禁止曲に
指定された
歌は
人の心に
影響を
及ぼす

衿沙たんの
「特質の声」は
あの原始的(プリミティブ)な
カギューたんに
絶望的悪夢を
見せているのだろう
衿沙たんが
この「特質の声」
を手に入れたのは
第二次性徴期

ボクを
視てよ!!!
その無垢な一念が
変声期の彼女の声帯を
変化させた
貞鳥たん 亜鳥たんの顔面が
変化したのと同様にね
変化した声帯は
周波数を
自由自在に操り
その声は
人の脳を魅了する
いわば
暗示声
(ヒプノボイス)
他人を騙し
自分を騙し
寂しい
悲しい
能力(ちから)だね
いや…
それに
しても

いやぁ思春期の成長ってホントーに良いものですねぇ～
ピキ ピキ ピキ
全部あなたの所為じゃないですか!!
とか突っ込んでもイイものかしら…？


さていよいよ大詰めだ
果たしてカギューたんは帰ってこれるかな？


カギューちゃん!!!
カギューちゃん…!!!
グッ…

……
ヤベェな…
マブルゥさん!?
原理はわかんねェが
ありゃどうやら
精神攻撃っぽいぜ
十兵衛は
バカだから
ガッツリ
効いてやがる
おいおい
これ…
どうなってんだ!?
会長が
圧してるんだよな!?
わかんない…!!
死合終わり!?
でも
カギュー
動かないし…!!

勝利目前
であるッ!!!!
ドーン
生
ERI
この歌こそ
衿沙様の奇跡!!!
!?
敵へ手向ける
葬送曲!!!
かたときも
目を逸らすな!!
全員一丸となりて
勝利の瞬間を
見届けるべしッ!!!
勝利目前…!!
勝利目前…!!
おお…!!

大好きな子が
泣いている

助けになりたい…!!

ギギッ…

悪夢を見てるんなら醒まさせてあげたい…!!

なのに…クソ…オレは…

こんなときも何もできないのかよオ…!!!

己(おれ)お前の絵好きだぞ

だってこの絵1枚で己の気持ち
こんなに幸せにしてくれた
お前も自信もっていいと思うぞ
クソッ
カ!!
ツ
ハラ
ラ
クソラ
ツ…!!

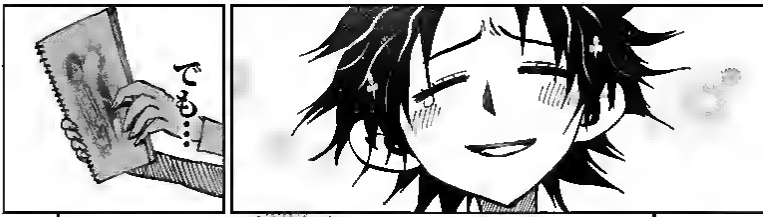
こんな絵は
死んでも
描きたくなかった
リミッター解除
プラス
メキメキ
反偽薬パンチ

これで終…
カッ…
カカカッカ…
カギューちゃんッ!!!
!?
ドルルル

おい
なんだ
あいつ？
何やってんだ!?
死合中だぞ!?
怖い…
ものすごく
たくさんの人が
見てる
見られてる
でも…
カギューちゃん
でも…
見てッッ!!!!!

ド
カンッ
!!?

窈
ありがとう!!
目が
醒めた!!!


でも…

君が笑って
くれるなら…

第九十三話 個性乱舞

第九十三話 個性乱舞

己頑張(おれガンバ)るーーッ!!!!!
キュンキュンキュン
…
キュン
キュン
うっ…
キュン
キュン

うおおおお!!?

アレ?
なあ…なんか
うんだよな…
え?マジ?
お前も?
……

カギュー良くね!?

おい!!ふざけんなテメェ!!
いやっ…待て待て!!モチロン衿沙様もいいんだ…

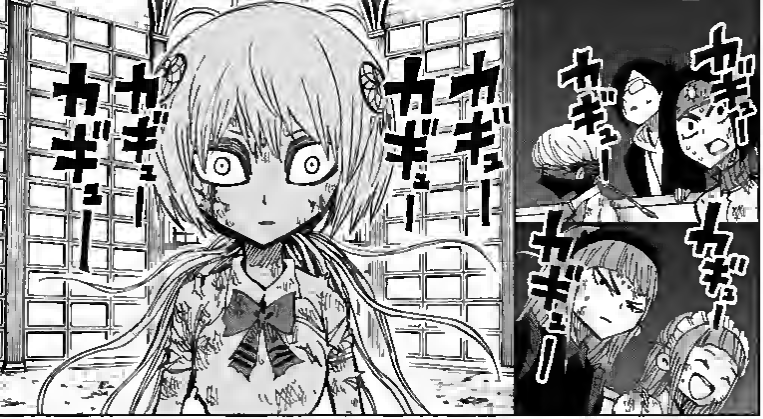
はじめから俺も
そう思ってたんだよっ!!
握手…!
……ッ
ガシッ

トモダチのピンチに
颯爽と登場!!
生徒会相手に
ビビることなく
ラブリースマイル
ふりまきながらの
快進撃!!
ギ
ヂ
生徒会長の
驚異の能力とも
互角に闘い
そしてこの
圧倒的アウェーを
心から楽しんでいる…!!

天使すぎるだろ
カギューちゃん…
うむ
天使だ
女神だ
異議なし
……

もしかすると
ヒーローとしての素質は
衿沙様を上回るかも…
カギュー!!
カギュー!!
カギュー!!
カギュー!!

カギュー
カギュー
カドュー
うわ
何コレ!?
カギュー
カギュー
カギュー


カギュー
カギュー
カギュー
カギュー
カギュー
カギュー

す…すごい…
杪沙様の支持者（シンパ）がみるみるカギューに流れていく…
カギュー
カギュー
ホラ～
だから言ったじゃん
魔法が解ける時間だってさ

あの子は所詮養殖モノ
天然モノには勝てない宿命
カギュー
カギュー
カギュー

カギュー!!
ドドドド
!?
ゴ
貴様らあああ!!!
今 裏切った者は全員名乗り出よ
我々がその腐った心根を叩き直してくれるわァァ!!!
別にいーだろ!!
どっち応援したってよ!!
本性現したなこの裏切り者めら!!
うるせー生徒会の金魚のフンが!!
ま それでもまだ支持率は7：3で衿沙たんかな

エリザ
エリザ
カギュー
エリザ
エリザ
カギュー
エリザ

ボクは…
生まれた時から
ずっと努力してきた

積み上げてきた…
地位を
名声を
人望を

視線を
得るために…
最強の個性に
なるために…

それをお前は一瞬でエエエエ!!!!!
リミッター解除…!!!!
ガッ

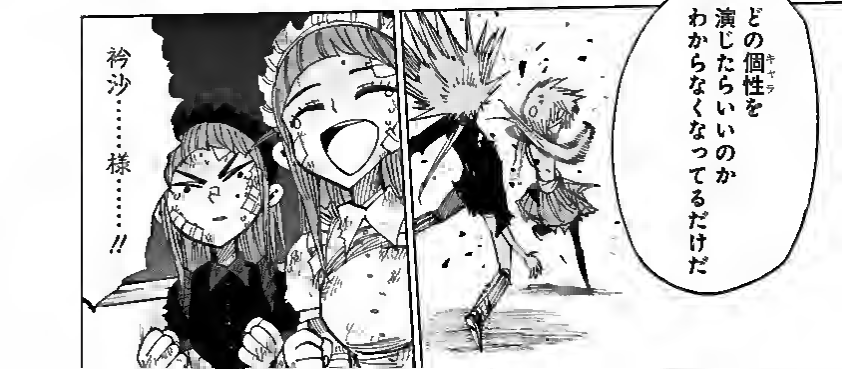
ドカンッ
これまでで一番の破壊力!!!
ヒュッ

何故？
ドカン
ドカン
ねぇ なんでっ？

不可解です
ワッケ
わかんねェぜ!!!
ドドドド
ドドドド
ドドドド
ドドドド
キャハハハハ
マジ最悪不明ッ!!
ドドドド
ドドドド
ドドドド
ドドドド

出たッ
個性百面相(キャラバイリューション)!!!
衿沙様の
トドメラッシュだ!!!

個性百面相(キャラバイリューション)？
あれが？
親(わし)にふりむいて
もらいたいがために
演じてきた
中途ハンパな個性が
蓄積されただけのもの
だよ？


どの個性(キャラ)を
演じたらいいのか
わからなくなってるだけだ
衿沙……様……!!

なんでだ
なんでだ
なんでだ
なんでだ
お前なんかにいいいいいッ!!!!!
うおおおお見たか!!!
我らがヒーローの勇姿をッ!!!
……
待てよ…

あの姿のどこがヒーローだっていうんだ?!
ゴゴゴ

暴走している
…か
…れか

だれか…
たすけて…
衿…
沙…

NEJIMAKI
KAGYU
ねじまき
カギュー
VOL.
10
ATSUSHI NAKAYAMA

ヒーローになりたかった

第九十四話 どこ？

これはボクの復讐なんだ……!!!
どこ？

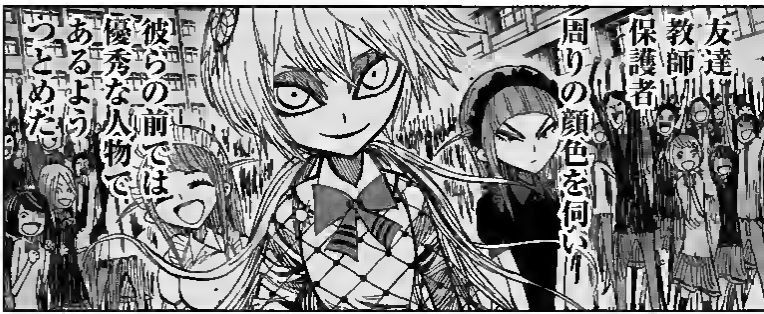
第九十四話

ふッ…
ぐぅぅぅぅぅ
ガラガラ
ガラガラ
螺旋巻
いいイイイ

ゴゴゴゴゴゴゴゴ
ズズズ…
うおおおおお
くる!!
会長ォッ!!!
ガタ
ガタ
ガタ
ガタ
ガタ
ガタ
カギューちゃん!!!

ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
あの日
から
ゴ

ボクは
あらゆる努力を
重ねてきた

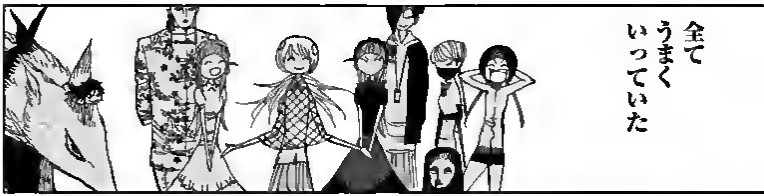

友達
教師
保護者
周りの顔色を伺い
彼らの前では
優秀な人物で
あるよう
つとめた

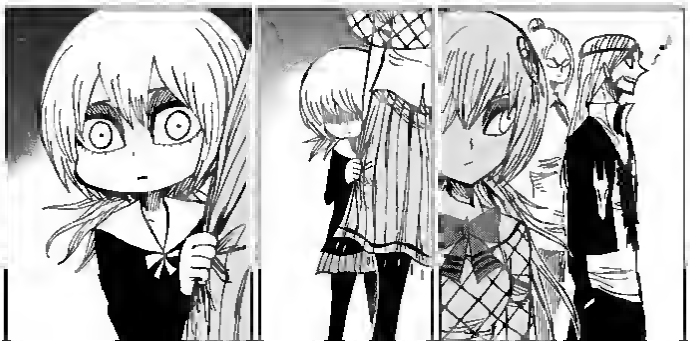
そして
突き
詰めた

好感度の高い表情を
魅了させる声色を
熱狂させる演技力を
人心掌握術を

…
ボクは
うまく
やってきた

着々と人気を得
怪物学園の
トップに立った


全て
うまく
いっていた



ドロ
グワッ
なッ…!!?
突っ込んできたァ!!?
吸引されるパワーを
逆に利用して
やられる前に
ケリつけようって
ハラか!!

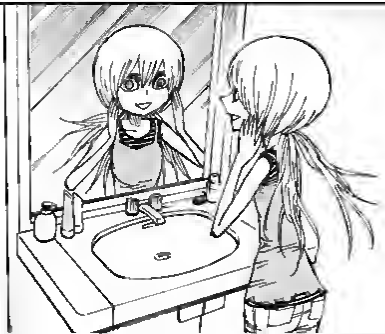
嬉しくないのに
喜べるように
なったのは

不快じゃないのに
怒れるように
なったのは

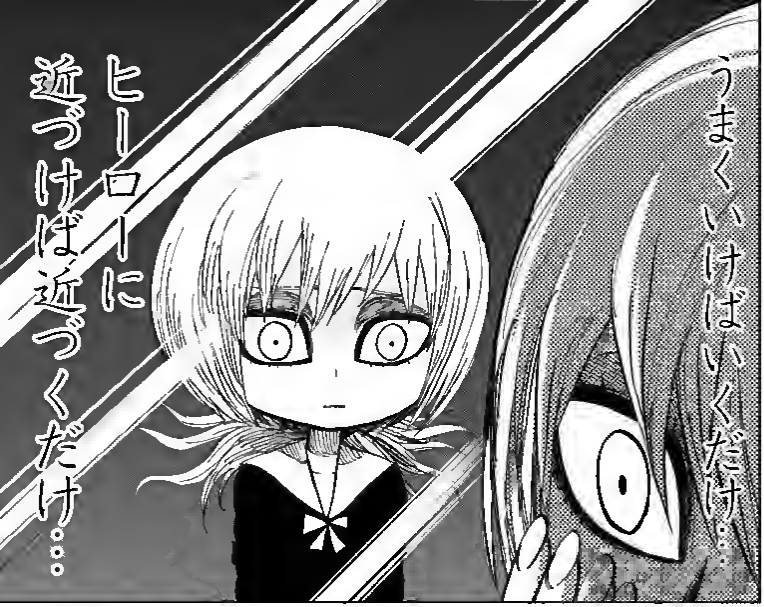
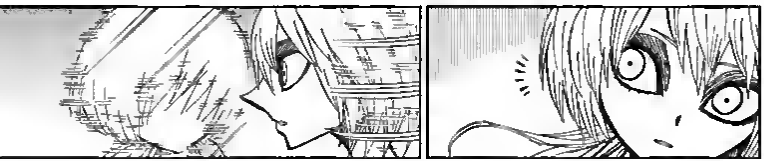
哀しくないのに
泣けるように
なったのは

楽しくないのに
笑えるように
なったのは

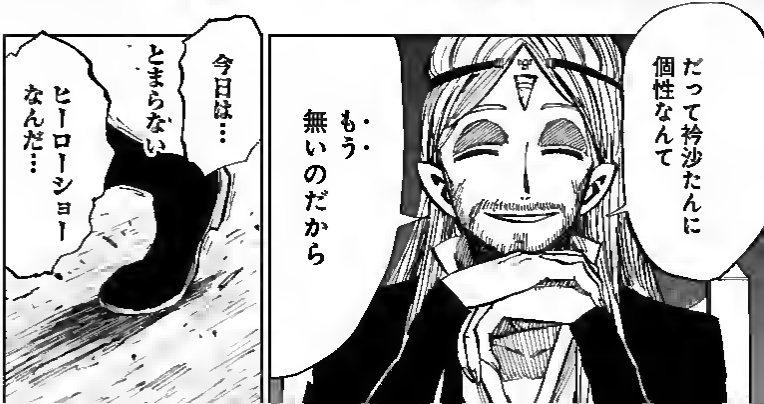
表情(キャラ)を
変えるたびに



自分が
自分で
なくなるような
感覚になった

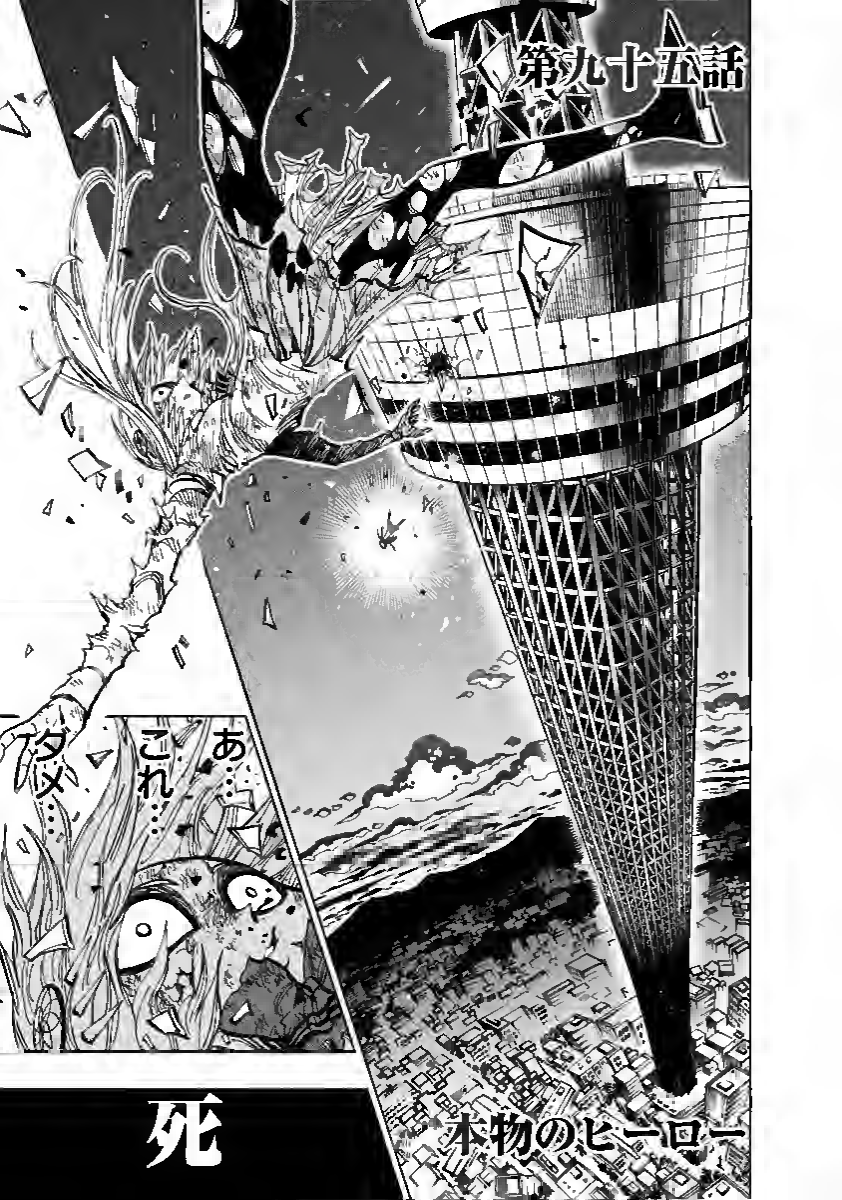

うまくいけばいくだけ…
ヒーローに
近づけば近づくだけ…


はなからね
御前死合自体
成立して
なかったんだよ

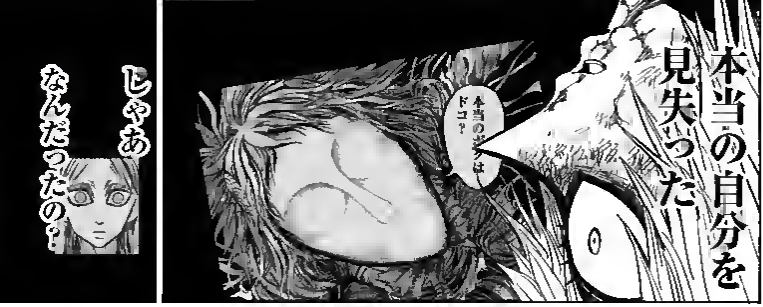

だって衿沙たんに
個性なんて
もう
無いのだから
今日は…
とまらない
ヒーローショー
なんだ…

全校生徒の前で…
あいつの前で…
あいつのお気に入りの
お前を倒して…
たすけて
ボクを
とめて
なるんだ…!!
今日…
本物の…ヒーローに…!!!!
エリザァ!!!!

本当のボクは
ドコ？


第九十五話
あ…
これ…
ダメ…
死
本物のヒーロー

愛してほしかった
愛してほしくて
ヒーローを目指した
ヒーローを目指して
パパ
みてみて
ウサギさーん
なぜ？
私たちは命を
優先する
ボクを全然
見てよ!!
反対!!
憎しみで
集結心
マザーテレサ
万一の時は
私が守ります
ヒーローに
なるのなら
玲沙の
予備の肉体
バックアップだから
その二人は
君のクローンだから



ねぇ

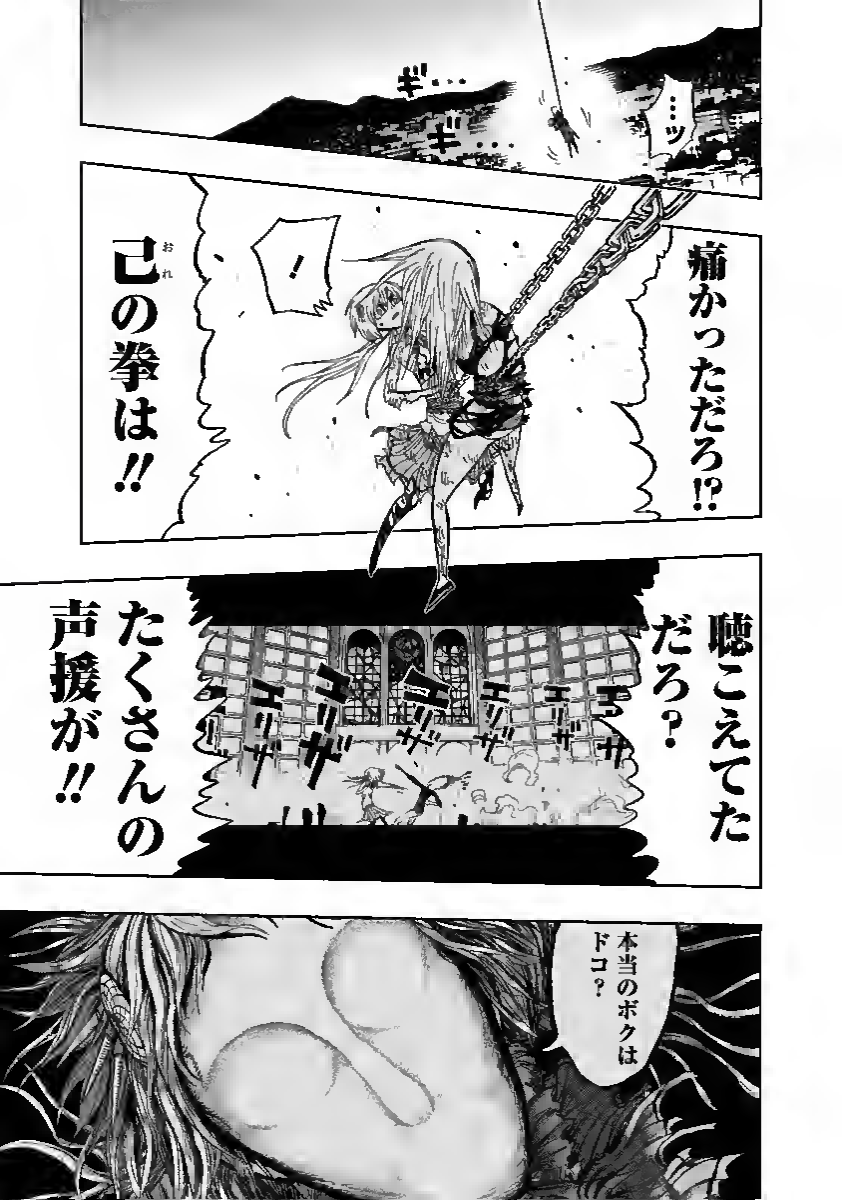
お父さん…

…ッ
カギュ…
ギギギ…

ギャリリリ
ブチ
ブチ
ブチ
くッ
ヤバイですわッ…!!!
ギギギ
もってかれますの…!!!
走テメー!!
もっと本気
出しやがれッ!!!
ギ
シャラポアァァッ!!!!
ガ
ガ

しょーがないわね——
朱羽ちゃんの腕力
貸してあげてもよくってよ!!
ギ
ギ
これで…
どう…!?
朱羽!!!
富江!!!
ドン
よし!!
もちこたえた!!
やたーッス!!
ゆっくり
引き上げますわ!!
あの子は
迷うことなく
誰よりも迅く
飛び込んだ…

カギュー…
なんてやつ
ですの…!!!


ギ…
ギ…
…ッ
痛かっただろ!?
己(おれ)の拳は!!
!
聴こえてただろ?
たくさんの声援が!!
エリザ
エリザ
エリザ
エリザ
エリザ
エリザ
本当のボクはドコ?

ゴロ
!?
ゴロ
お前はちゃんとここにいるだろッ!!!!?

え……？
……
……
まさか…
キミは…
それを言うために
飛び込んだのか…!?

ああ…
今……
少し……
ほんの少し…
理解った気がする…
キミの姉や
友人たち

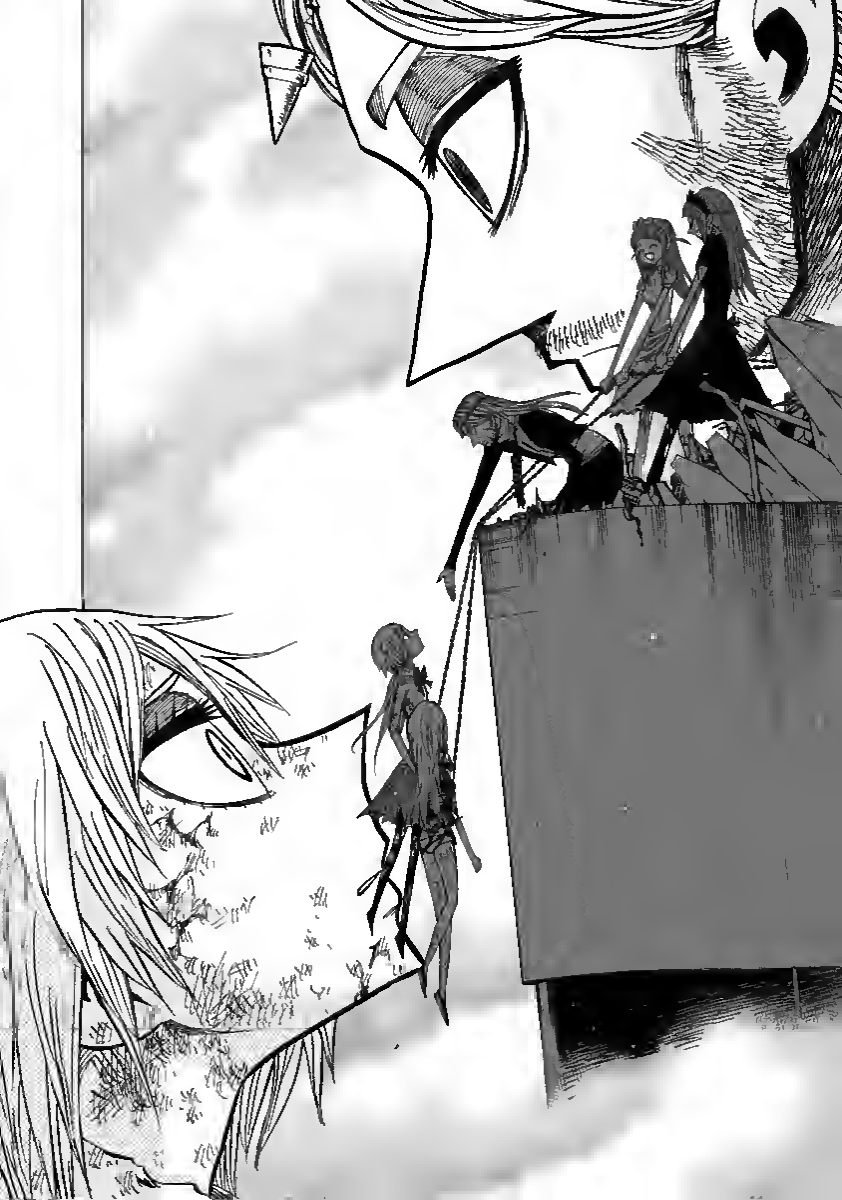
元風紀委員
葱沢先生が
血を吐き
泥を噛み
己の存在を懸け
闘ってきたのも
自分のため
そして
キミのため

全てはキミのため

人を巻き込み
魅了する力
求心力
それこそが
ヒーローにとって
なくてはならない力…
ボクが
欲しかった力…
ボクたちが…
欲しかった力…

キミは
本物のヒーロー
だったのか…
パチ
パチ
パチ
パチ

パチ
パチ
パチ
パチ
パチ
パチ
パチ
パチ
パチ
パチ
パチ
パチ



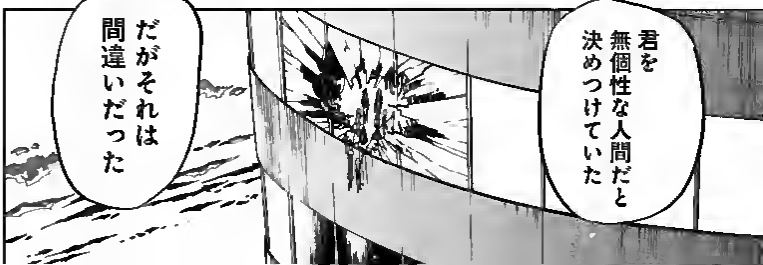
第九十六話 切望

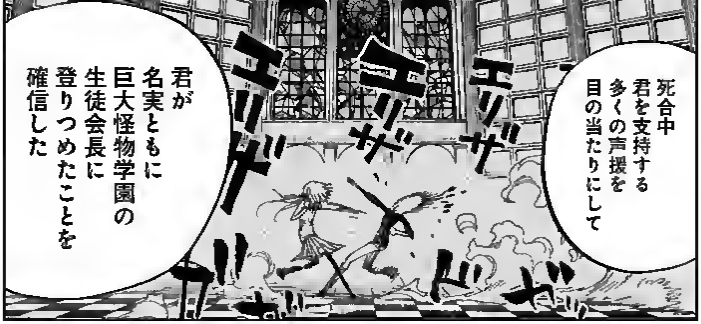
第九十六話
ピク
切望

……
……
ん？
何してるの？
玲沙
ホラ
パパの手に
つかまりなさい
ん？
……
なんの…
つもりだ…

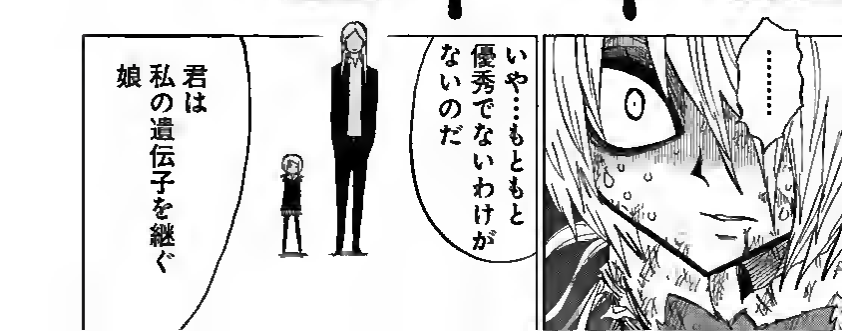
すまなかった
！

疑われても
仕方ない
それだけ…私は
酷いことを
してきたようだ…


君を
無個性な人間だと
決めつけていた
だがそれは
間違いだった


死合中
君を支持する
多くの声援を
目の当たりにして
君が
名実ともに
巨大怪物学園の
生徒会長に
登りつめたことを
確信した
ゴゴゴ

努力する才能
決して華やかではない
だがこの上なく
素晴らしい個性


……
いや…もともと
優秀でないわけが
ないのだ
君は
私の遺伝子を継ぐ
娘

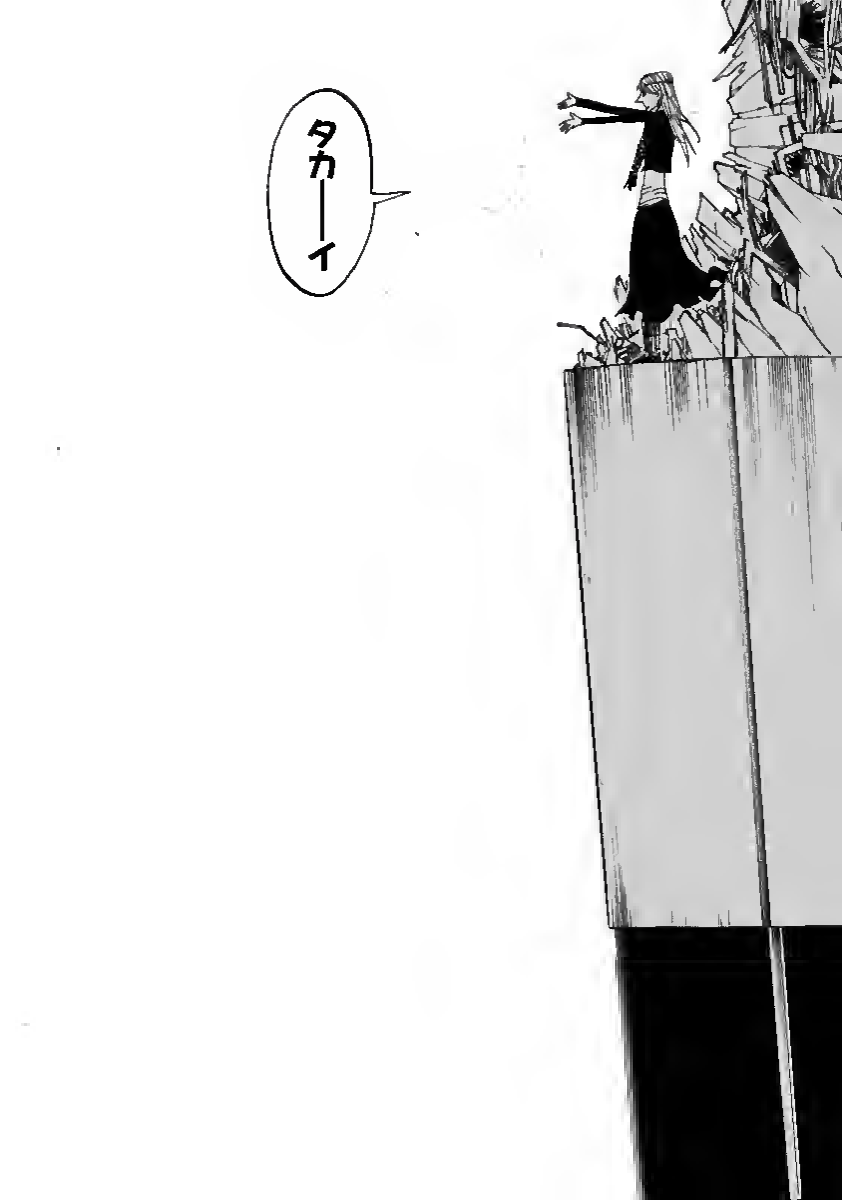
私は
育児放棄(ネグレクト)で
酷い父親だった
赦(ゆる)しを請う
資格など
ないかもしれない
だが私も
変わろうと
思えた
良い父親に
なれたらと
思えた
はじめから
投げ出していては
何も変わらないから
君が教えてくれたんだよ
ニコ…
……ッ

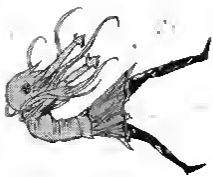
どうか
信じてくれ…
これからの
父としての私を…
一緒に暮らそう…
貞鳥 亜鳥 お母さんと
一緒に…
おいで

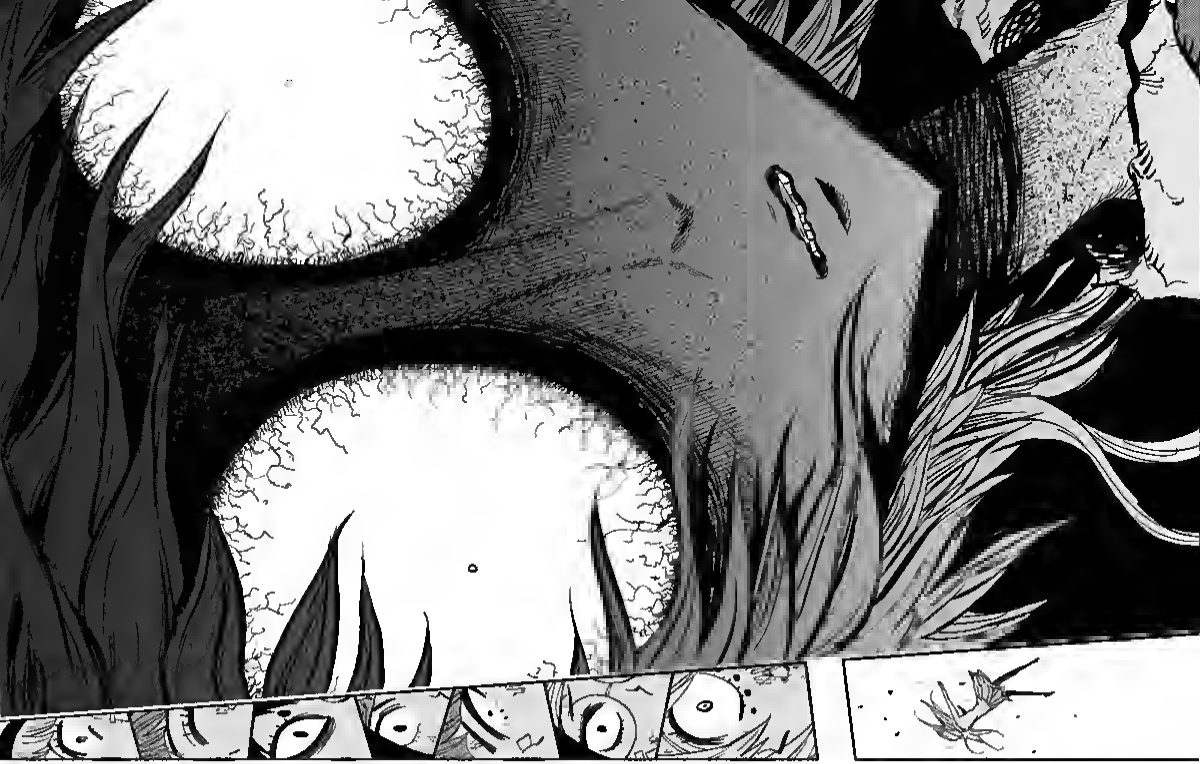
パパ…ッ!!!

ああ
ああ
ああ

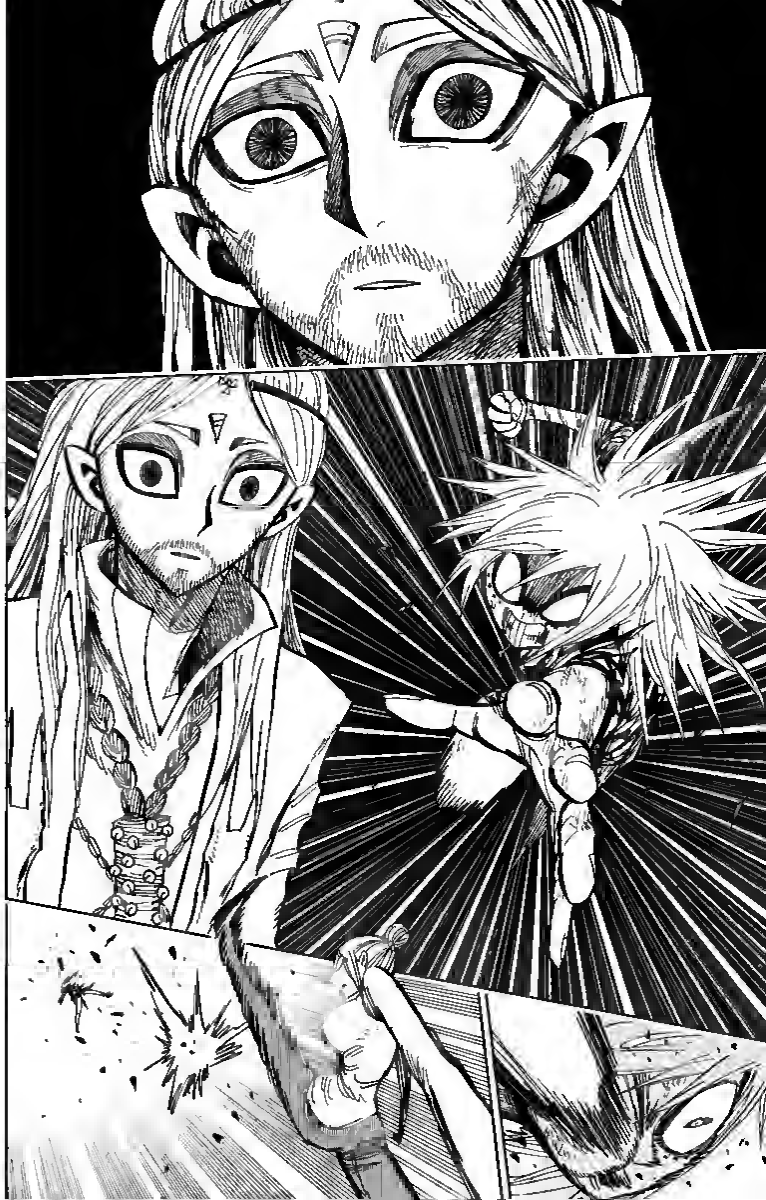
ずっと
こうしたかったの
ヨシ
ナデ
ヨシ
ナデ
タカイ
タカイ
やっ
やだ
やめてよー


タカーイ

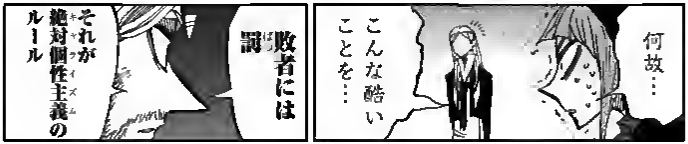


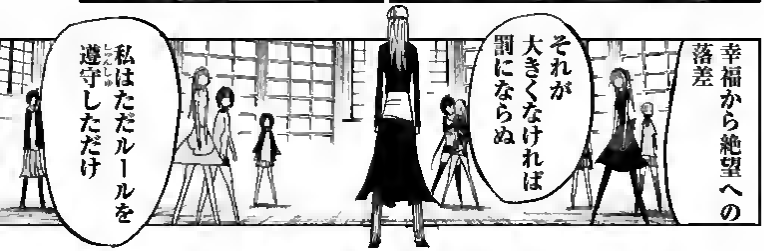


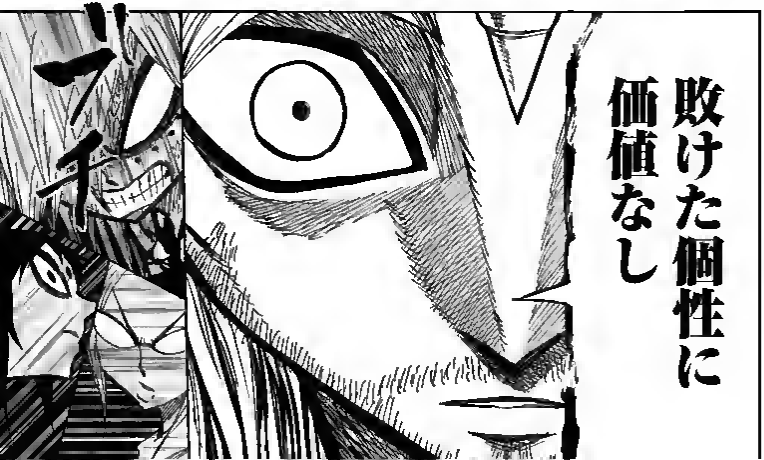
ガチャ…
ポ
ズッ
キィィィン



ドカ!!!


何故…
こんな酷いことを…
敗者には罰
それが絶対個性主義のルール


幸福から絶望への落差
それが大きくなければ罰にならぬ
私はただルールを遵守しただけ


敗けた個性に価値なし

待てッ!!!!
!
カモせ…!!
もう終わりだ…!!
こんな暴虐…
僕が
終わらせる!!

第九十七話 罰と賞

これ
どういうこと
ですか？
!?
モニターが…
ジャミジャミ…!!!
本当…
いつの間に…？
おい…
おい…
どうなってんだこりゃああ!!!?

第九十七話 罰と賞

カギューの卍拳が会長にヒットしたように見えたが…
そこで映像切れたな…
もしかして…
会長敗けた…!?

バカ言ってんな!! デバナの卍拳は完全に避けてたろ!!
わかんねーよ!!
でも最後あたり 柃沙様 様子おかしくなかった!?
顔なかったし!!
あれこそ個性百面相だろ!!

カモ先生の仕業…?
マチルダ先輩から…
ピッ

朱羽
通信は切れたか？
私のチャフが
火を噴いたぜ
(･`ω･´)ドヤァ
だから
イチイチ
顔文字
ハラたつ!!!

理解らないなー
通信はすぐに復旧するというのに
電波妨害など一時的なもの
会長!!
玲沙様!!
玲沙!!
ジャラ
ドサ…

玲沙あッ!!!
何故こんなことを?
パク パク

敗者には罰
それが勝負のルール
あなたはそう言った
ならば…
勝者には賞
つまり…褒美が与えられるべきだ
そうだろう
フム
なら
今から僕のすることに一切関与しないと約束してくれ

だが勝ったのは
カギューですけど？
己(おれ)じゃない…

己・た・ちだッッ!!!!!
…
…理解った
約束しよう

皆
くじけないで
よく頑張ったね
本当に
ありがとう

意識が途絶えても
決して倒れなかった
意志

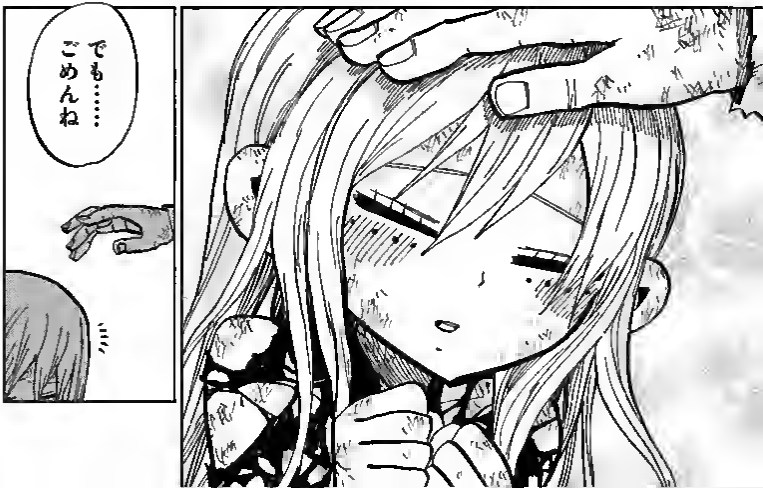
仇を討つため
己を捨て挑んだ
覚悟

トモダチのために
我が身を壁に闘った
勇気

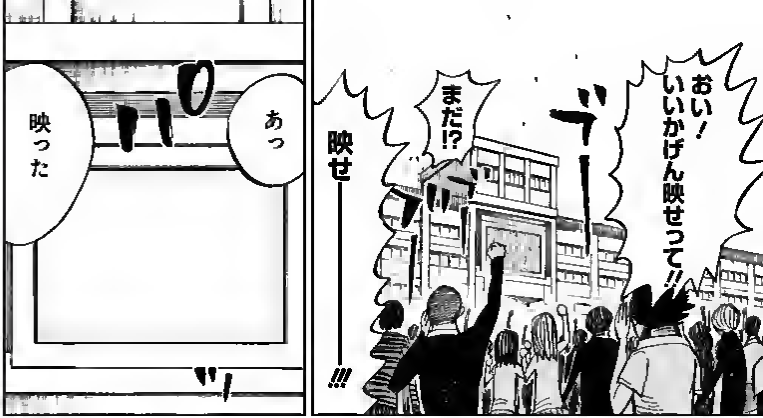
手を組み心を組み
生徒会の連携を
打ち破った
友情

自分のため
他人のために
闘える
君たちは
素晴らしい

教師として
ポン
僕はこんなに
誇りに思う
ことはないよ


でも……
ごめんね

今から皆に
ガマンを強いるかもしれない…
?
?
僕の我侭(ワガママ)に
もう少し
つきあってほしい


おい！
いいかげん映せって!!
まだ!?
映せ――!!!
あっ
映った

キタ！
キタ！
どうなった!?
見えねーよ
バカ!!

あ？

あれは…
カモ先(せん)
……
え？
ってことは…!?
ドドド

バカな……ッ!!!
バカな――ッ
うお――ッ
うお――ッ
うお――ッ

……ッ
ガラン…
敗けたんだ…!!
玲沙様が…
生徒会が…
勝ったのは…

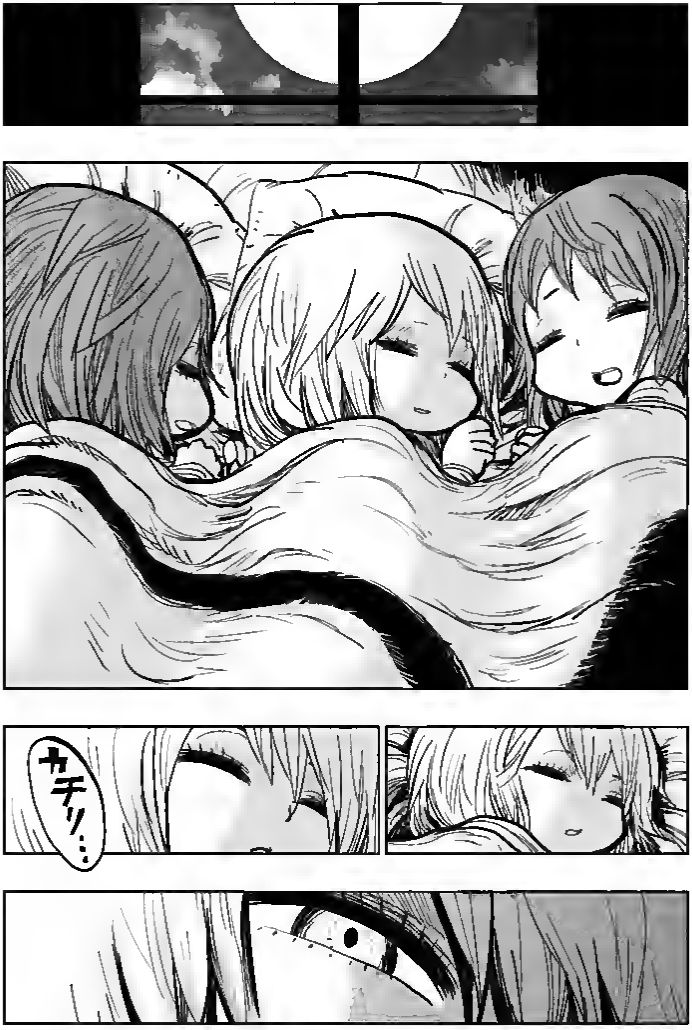
カモ先生だ!!!
カギュー
たちだ!!!

衿沙様は…!!?
衿沙様は…どうなったんだ…!?
おい……!!映せ……!!
衿沙様を出せ…!!
衿沙様に何かあったら貴様らタダじゃおかんぞォ!!!
!
ふっ
やれやれ…
ガリ
ガリ
ガリ
まいったね…
どうも…

降伏するよ
僕の完全敗北だ
生徒会
!?

NEJIMAKI
KAGYU
ねじまき
カギュー
VOL.
10
ATSUSHI NAKAYAMA

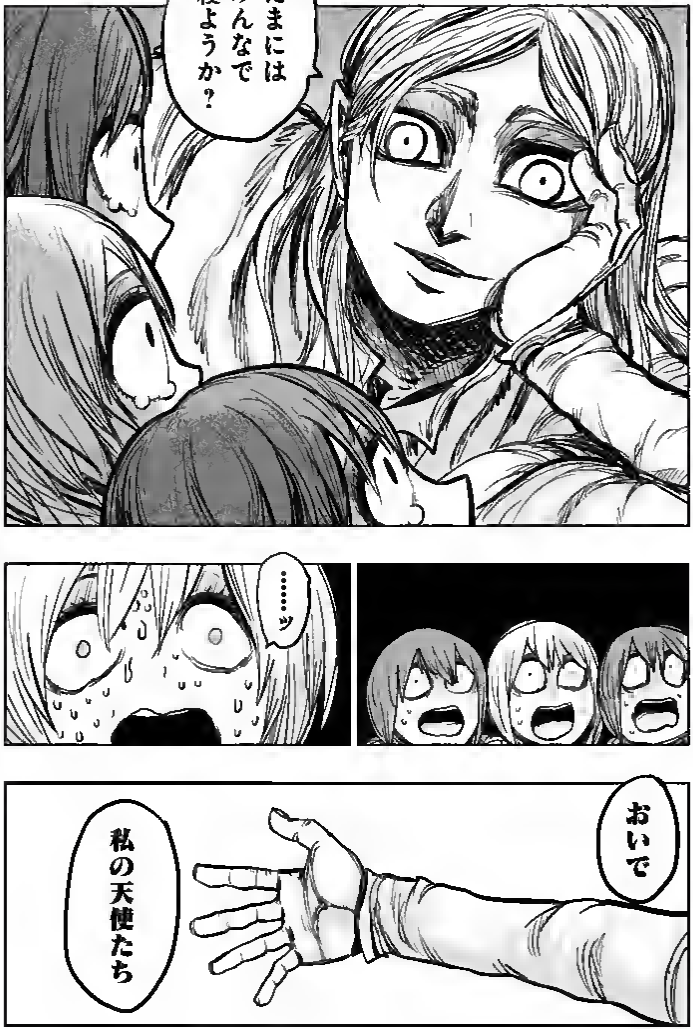
巻末描きおろしオマケ漫画

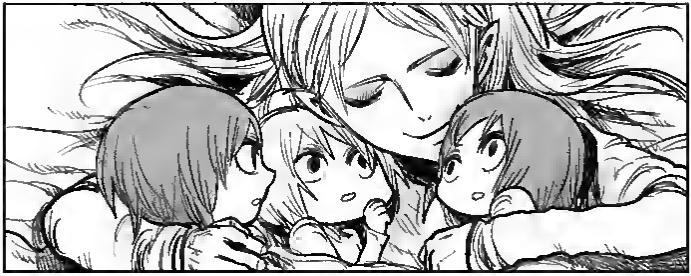


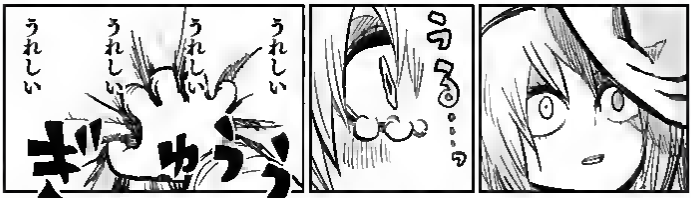
巻末描きおろしオマケ漫画

え？
ドカン
え？
え？
ウソ!?
え？
ドクン
ドクン

ぶるぶるぶるぶる
ッ……!!!!


たまには
みんなで
寝ようか？
……ッ
おいで
私の天使たち




うれしい
うれしい
うれしい
うれしい
ギュウ
うるる…
パパ
こんなに
あったかかったの

怜沙
大丈夫!?
悪い夢でも
見たの!?
はっ
はっ
すごく
うなされてた…
……

それでも
覚めたくなかったのに…

Cover design＊五十嵐 卓也

YJC
DIGITAL
SHUEISHA YOUNG JUMP COMICS

ねじまきカギュー

10巻

中山敦支

© 中山敦支 2013, 2014

初版発行　2013年
デジタル版発行　2014年

発行所　集英社
http://www.shueisha.co.jp

この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。

本作品の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、改竄、公衆送信（インターネット上への掲載を含む）することは、法律で禁じられています。また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードなどの著作権保護技術を解除して行うことはできません。